

広報 ひろさき

2022

6/15

No.392

施政方針

これまでの4年間、市民の「暮らし」を支え、「いのち」を大切に、次の時代を託す「ひと」を育てるため、さまざまな地域課題にしっかりと向き合い、着実に解決に向けた取り組みを進めてまいりました。

世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、市民活動や地域経済に深刻な影響を及ぼし、これまでに100を超える対策を関係者の声を聴きながら、市民の皆さんのご協力のもと実施してまいりました。

こうした中で、日々、医療現場の最前線において、治療やワクチン接種に当たられている医療関係者をはじめ、全ての事業に携わる皆さんが困難な状況に立ち向かう姿を見て、私たちは決して無力ではない、必ずや乗り越えることができると強く感じているところであります。

それと同時に、私たちにとって健康であることの大切さや重要性を改めて強く認識いたしました。

これからのまちづくりの基本となるのは、「健康」であります。10年、20年と長期にわたる取り組みが必要となるものと考えておりますが、子どもから高齢者まで全ての市民が健康で長生きできる地域づくり、そして、それにとどまらず健康医療産業の誘致により雇用の場が確保され、所得も向上する、そのような健康都市弘前を実現することが、このかけがえのないふるさと弘前を元気にすると確信しております。

健康に関する取り組みを一体的かつ重層的に展開することにより、皆さんの健康を希求する心に応え、健康都市弘前の実現を目指してまいります。

4月の市長選挙で再選後、初めて招集した令和4年第2回市議会臨時会の初日（5月17日）、櫻田市長は施政方針演説を行い、新たな任期に向けた決意を表明しました。施政方針の全文は、市ホームページをご覧ください。

先人たちが築き上げてきたこの弘前のまちなみ、歴史・文化、人々の温もり、これまでと変わらぬ緑豊かな自然。このような弘前の美しさなど守るべきものは守り、そして、新型コロナウイルス感染症をはじめとする山積する地域課題に、時宜を逃さず対応するために変えるものは変えながら、しっかりと育て、新しい時代を担う子どもたちに引き継いでまいります。

そのためには、これまでの4年間において信頼関係を築いてまいりました皆さんに寄り添い、その声をしっかりと聴き、向き合い、丁寧に説明をすることで理解を得ながら、この先にある新しい弘前を皆さんと共に築き上げ前へ進んでまいりたいと考えております。

市民に最も近い自治体の長として、また“市民の役に立つ所”の長として、課題に立ち向かい、基本に徹しながら、初心を忘れることなく、これからも市民目線での市政運営にまい進してまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※「令和4年度施政方針」を要約・抜粋しました。

■問い合わせ先 法務文書課（☎ 40-0205）



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）



新型コロナウイルスワクチンのお知らせ (6月1日時点)

3・4回目接種の接種券を送付

国の方針に基づき、市では2回目または3回目の接種が終了してから5カ月以上経過する人に、接種可能となる月の前月に接種券を送付します。



【4回目の接種について】

4回目用の接種券は、ワクチンを3回目まで接種済みの18歳以上の人全員に送付しますが、18歳～59歳の人には「基礎疾患がある人や新型コロナウイルスに感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人(QRコード)」に限り、4回目接種が可能です。



PDFファイル
(厚生労働省発行「基礎疾患を有する者」)

※4回目接種の対象範囲を広げることについては、国で現在も検討中です。18歳～59歳の人で4回目接種の対象にならない人も、今後対象になる可能性があります。接種券は**12月31日まで保管**してください。

▼6月の送付対象

2・3回目の接種時期	3・4回目接種可能時期
令和4年2月	令和4年7月以降

▼接種券の発送時期等 6月下旬に住民票上の住所へ発送

■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター (☎ 0120-567-745、月～金曜日＝午前9時～午後8時、日曜日・祝日＝午前9時～午後5時、土曜日は休み) その他の相談・新型コロナウイルスワクチン接種対策室 (☎ 38-3190)

ノバックスワクチンの接種

市では、6月20日(月)から武田社ワクチン(ノバックス)の接種を開始します。予約を受け付けていますので、接種希望の方は、接種券が届いてから予約をお願いします。

▼対象 18歳以上の人(1～3回目接種)
※1・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず接種が可能です/3回目接種の人は、2回目の接種から6カ月経過後に接種が可能です。

▼接種場所 鳴海病院(品川町)

▼申し込み方法 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎ 0120-567-745)に氏名・生年月日・10桁の接種券番号・電話番号・2回目の接種日(3回目接種の場合)を伝えて電話で予約を。
※日程等の詳細は市ホームページ(QRコード)で確認を。



◎ノバックスワクチン

本ワクチンは、ファイザー社ワクチンや武田/モデルナ社ワクチンと異なる技術で製造されたワクチンです。

アレルギー等でワクチン接種を見合わせていた人や、アストラゼネカ社ワクチンを接種した人は、ノバックスワクチンの接種をご検討ください。

詳しくは
問い合わせを

建物取り壊しの届け出は速やかに



毎年1月1日現在で存在している建物には、固定資産税が課税されています。

市では建物の現況把握に努めていますが、特に未登記の建物の取り壊しについては届け出がないと把握できず、課税される場合がありますので、速やかに届け出をしてください。

なお、登記建物の取り壊しは法務局へ滅失登

記の手続きが必要です。

また、火事や自然災害によって住宅を取り壊した場合、土地の固定資産税に住宅用地の特例措置が引き続き適用になることがありますので、お問い合わせください。

■問い合わせ・届出先 資産税課家屋係(市役所2階、☎ 40-7029)

新任の副市長、監査委員の紹介

副市長、監査委員の選任は、5月17日に開催した令和4年第2回市議会臨時会で同意されました。



副市長

でさき かずお
出崎 和夫

【経歴】

平成2年、青森県庁に入庁。企画政策部地域活力振興課長、商工労働部地域産業課長、企画政策部次長を歴任。

代表監査委員は5月19日の監査委員協議会で次のように決定しました。

監査委員

代表監査委員 きくち きよお
菊地 清夫

委員 ささき こういち
佐々木 宏一

昨年度の状況を
報告します

市の情報公開・個人情報保護制度

【情報公開】

市民の皆さんの市政についての知る権利を尊重し、的確な理解を深めるため、「情報公開条例」で市が保有する公文書の開示を請求する権利を定めています。令和3年度の公文書開示請求などの状況は右表のとおりでした。

○公文書開示請求の件数および決定の状況

区分	件数	決定の状況(件)			
		開示	部分開示	不開示(うち不存在)	請求取り下げ・却下
開示請求	258	194	43	12(4)	9
開示申出	0	0	0	0(0)	0
計	258	194	43	12(4)	9

【個人情報保護制度】

個人の権利・利益を保護するため、「個人情報保護条例」で、個人情報の適正な取り扱い方と市が保有する個人情報の開示、訂正および利用停止を請求する権利を定めています。令和3年度の個人情報保護条例の運用状況は右表のとおりでした。

○保有個人情報開示請求の件数および決定などの状況

区分	件数	決定などの状況(件)			
		開示	部分開示	不開示(うち不存在)	請求取り下げ・却下
開示請求	35	25	7	3(3)	0

○保有個人情報訂正請求の件数および決定などの状況

区分	件数	決定などの状況(件)		
		訂正	部分訂正	不訂正
訂正請求	2	0	0	2

【不服申し立て】

情報公開制度や個人情報保護制度を活用して請求した公文書の開示や、個人情報の開示・訂正・利用停止が認められず、その決定に不服があると

きは、その決定を知った日の翌日から起算して3カ月以内に審査請求をすることができます。

令和3年度の不服申し立ては1件ありました。

■問い合わせ先 法務文書課(☎ 40-0205)

参議院議員通常選挙

投票日 7月10日(日)

※この記事は参議院議員通常選挙を6月22日公示、7月10日を投票日と想定した記事です。投票日等が変更となった場合は、広報ひろさき7月1日号でお知らせします。

参議院議員通常選挙は、私たちの声を国政に反映させるための大切な選挙です。忘れずに投票に出掛けましょう。

▼投票時間 午前7時～午後8時（一部の投票所は午後6時まで／期日前投票所と共通投票所は投票時間が異なります）

▼投票方法 今回の選挙は、まず選挙区選挙の投票をし、次に比例代表選挙の投票を行います。選挙区選挙は、投票用紙に「候補者氏名」を記載して投票します。比例代表選挙は、政党などが届け出た名簿登載者の「候補者氏名」または「政党名」のどちらかを記載して投票します。

■問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所6階、☎35-1129）



●選挙資格

▼年齢要件 平成16年7月11日までに生まれた人

▼住所要件 令和4年3月18日以前から引き続き弘前市に住んでいる人

※住所の異動と投票の可否は、下表を参照。

住所の異動と投票の可否

■市外から転入した人

令和4年3月18日までに転入届を出した人 → 投票できます

令和4年3月22日以降に転入届を出した人 → 前住所地の市区町村へ問い合わせを

■市内で転居した人

令和4年6月10日までに転居届を出した人 → 現在の住所地の投票所で投票できます

令和4年6月11日以降に転居届を出した人 → 転居前の住所地の投票所で投票できます

●投票所入場券

6月10日現在の住所で作成し、6月22日以降に郵送します。圧着式のがき1枚につき2人分まで印刷しています。入場券が届かなかつたり、紛失したりした場合でも、本人確認により投票できますので、投票所の係員に申し出てください。

●選挙時の感染症対策について

有権者の皆さんが安心して投票ができるよう、選挙時に新型コロナウイルス感染症対策を実施します。マスク着用、咳エチケット、手指の消毒などのご協力をお願いします。

投票所には投票用紙記載用の使い捨て鉛筆を用意します（通常の鉛筆もありますので必要な人は申し出を）。持参した筆記用具の使用も可能です。※投票用紙の素材の性質上、ボールペンを使用するとインクがにじむ可能性があります。鉛筆もしくはシャープペンシルの使用をお願いします。

●混雑を避けるために

期日前投票者数は、投票日直前の2日間は特に増加する傾向があります。当日投票者数は、午前中または午後5時ごろ増加する傾向にあります。できるだけ空いている日・時間帯に投票を。

●期日前投票

仕事や用事などで投票日に投票できない人は、次のとおり期日前投票ができます。

投票期間	6月23日(木)～7月9日(土)				
投票場所	弘前市役所 (上白銀町) 前川新館1階市民ギャラリー	岩木庁舎 (賀田1丁目) 1階	相馬庁舎 (五所字野沢) 交流コーナー	総合学習センター (末広4丁目) 1階中会議室	ヒロロスクエア (駅前町) ヒロロ3階多世代交流室2
投票時間	午前8時30分～午後8時		午前8時30分～午後6時		午前10時～午後8時
注意事項	①住んでいる地域に関係なく、上記のどの投票所でも投票できます。 ②受け付けの際、投票所に当日行けない理由を記入した「宣誓書」の提出が必要です。「宣誓書」は投票所入場券下部にある欄に記入するか、期日前投票所の受付にも用意します（来場前の宣誓書記載にご協力）。 ③投票所によって投票時間が異なりますので、注意してください。 ④投票所入場券が届いている場合は、持参してください。 ⑤ヒロロスクエアで投票する際はヒロロ駐車場（1時間無料）をご利用ください。				

●共通投票所

共通投票所を次のとおり開設します。投票日当日（7月10日）に投票する人は、投票所入場券に記載の指定投票所または共通投票所のどちらかで投票ができます。ぜひご利用ください。

開設日	7月10日(日) ※投票日当日
投票場所	ヒロロスクエア(駅前町) ヒロロ3階多世代交流室2
投票時間	午前9時～午後8時
注意事項	①住んでいる地域に関係なく、どなたでも投票ができます。 ②投票の際はヒロロ駐車場（1時間無料）をご利用ください。

●不在者投票（滞在地での投票）

仕事や用事などで投票日に市外に滞在し、期日前投票もできない人は、不在者投票ができます。

希望する人は、「不在者投票請求書兼宣誓書」に必要事項を記入の上、投票用紙等の請求手続きを。様式は選挙管理委員会事務局および岩木・相馬総合支所の同事務局分室に用意しているほか、市ホームページからダウンロードできます。郵送や代理人による手続きも可能です。

手続きをした人には、滞在地へ投票用紙などを郵送しますので、滞在地の選挙管理委員会で投票してください（郵送期間の関係上、早めの手続きや投票をお願いします）。

●特例郵便等投票（新型コロナウイルス感染症の患者等の投票）

新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしている人で、一定の要件に該当する人は、「特例郵便等投票」ができます。希望する人は「特例郵便等投票請求書」に署名の上、「外出自粛要請、又は隔離・停留の措置に係る書面」を添付して、7月6日（水・必着）までに、選挙管理委員会事務局へ郵便等で投票用紙等を請求してください。

務局へ郵便等で投票用紙等を請求してください。詳細は市ホームページに掲載しています。※投票用紙等を請求する前に、選挙管理委員会事務局に連絡を濃厚接触者の人は対象外です。

●在宅投票

重度の身体障がいなどで、「郵便等投票証明書」を持っている人は、郵便等による不在者投票ができます。該当者は、身体障害者手帳か戦傷病者手帳を持っている人で下表の障がいのある人、または介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の人です。

身体障害者手帳	障害名	障害の程度			戦傷病者手帳	障害名	障害の程度			
		1級	2級	3級			特別項症	第1項症	第2項症	第3項症
○	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	○	○	両下肢、体幹の障害	○	○	○	
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	○	○	○		○	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	○	○	○
	免疫、肝臓の障害	○	○	○						

「郵便等投票証明書」の交付を受けていない人で、新たに交付を希望する人は、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険被保険者証のいずれかを持って（代理人可）、7月6日（水）までに選挙管理委員会事務局で手続きをしてください。

●選挙公報

候補者の経歴・政見や、比例代表選挙の政党などの政策を掲載した選挙公報を、投票日の2日前までに各世帯へ配布します。市役所、岩木・相馬庁舎、各出張所などの公共施設にも備えますのでご利用ください。

●投票所の変更

投票所がこれまでと変更になることがありますので、投票所入場券をよくご確認ください。

【投票所変更箇所】

前回までの投票所 弘前厚生学院	→	今回の投票所 旧弘前借行社（御幸町）
--------------------	---	-----------------------

いずれも
申告が必要です

既存住宅の改修に伴う固定資産税の減額の申告

既存住宅を耐震やバリアフリー、省エネのために改修する場合、一定の要件を満たすと、申告により固定資産税が減額されます。減額措置を受けるためには、改修後3カ月以内に申告が必要です。

申告書は市ホームページに掲載しているほか、資産税課でも配布しています。申告書に添付する書類など、詳しくはお問い合わせください。

【耐震改修工事をした住宅】

昭和57年1月1日以前に建築された住宅で、令和6年3月31日までに耐震改修工事（工事費50万円超）をした場合、翌年度の固定資産税が住宅部分120㎡分までを限度に2分の1減額されます。さらに、改修する住宅が「通行障害既存耐震不適格建築物（青森県地域防災計画で緊急輸送道路に位置付けられた道路にその敷地が接する建物のうち、地震によって倒壊した場合に道路通行を妨げる建築物）」に該当する場合、2年間減額されます。

【バリアフリー改修工事をした住宅】

新築から10年以上経過し、改修後の床面積が50㎡以上280㎡以下の住宅（貸家部分を除く）で、令和6年3月31日までにバリアフリー改修工事（自己負担工事費50万円超）をした場合、当該住宅にかかる翌年度の固定資産税が100㎡分までを限度に3分の1減額されます。

▼要件 次のいずれかの人が居住している住宅

- ① 65歳以上の人
- ② 要介護認定または要支援認定を受けている人
- ③ 身体障害者手帳または療育手帳などの交付を受けている人

▼対象工事 廊下の拡幅／階段のこう配の緩和／浴室の改良／便所の改良／手すりの取り付け／床の段差の解消／引き戸への取り替え／床表面の滑り止め

【省エネ改修工事をした住宅】

平成26年4月1日に存在し、改修後の床面積が50㎡以上280㎡以下の住宅（貸家部分を除く）で、令和6年3月31日までに省エネ改修工事（自己負担工事費60万円超〈◆〉）をした場合、当該住宅にかかる翌年度の固定資産税が120㎡分までを限度に3分の1減額されます。

▼対象工事 窓の改修（必須）／床の断熱改修／天井の断熱改修／壁の断熱改修（外気などと接するものの工事に限る）

◆…工事費が50万円超60万円以下であっても、次の①～③の設置工事費を含めて60万円超の場合は該当します。

- ① 太陽光発電装置／② 高効率空調機または高効率給湯器／③ 太陽熱利用システム

■問い合わせ・申告先 資産税課（市役所2階、☎40-7029）



IT化を進める
経費を補助します

令和4年度製造業IT導入事業費補助金

市内製造事業者の生産性の向上および経営の安定化を図るため、対象経費を支援します。

▼対象者 市内に事業所を有する製造事業者（中小企業者）で、令和4年度に本補助金の交付決定を受けていないもの

※市税等を滞納している人を除きます。

▼対象事業・経費

(ア) ITツール導入事業（生産性の向上等が見込まれるITツールの導入経費）…①専用ソフトウェアの導入費および購入費、②システム構築費、③委託費、④クラウドサービスの導入費および利用料

※①・④は令和4年度に導入した場合に限る。

(イ) IT人材雇用・育成事業（IT人材を採用す

る経費〈補助事業期間内に雇用した場合に限る〉または従業員のITスキル向上に係る研修等の受講または実施に要する経費）…①広告費、②手数料、③研修費、④講師謝金、⑤旅費、⑥会場費

▼補助金額 補助対象経費（ア）（イ）の合計額の2分の1以内（上限100万円）

▼募集期間 随時（先着順、予算額に達した時点で受付終了）

制度の概要および交付申請書は市ホームページ（QRコード）からダウンロードできます。

■問い合わせ・申請先 産業育成課産業振興係（市役所5階、☎32-8106、Eメール sangyo@city.hirosaki.lg.jp）



市への移住を
応援します

移住支援金を交付します

▼対象 次の①・②に該当し、かつ、①～⑤のいずれかに該当する人

① 移住する直前10年間のうち通算5年以上、かつ、移住する直前に連続して1年以上、東京23区に在住または東京圏に在住し東京23区に通勤していた人

② 令和3年4月18日以降に移住し、申請日から5年以上、市に継続して居住する意思がある人

① 県公式就職情報サイト「あおもりジョブ」に掲載されている移住支援金対象法人に就業する人

② 内閣府のプロフェッショナル人材事業または先導的人材マッチング事業を利用して就業する人

③ 所属先企業等からの命令ではなく、本人の意思で移住し、引き続きテレワークで業務を続ける人

④ 過去に市に在住していたことがある「ひろさき移住サポートセンター」の相談者で、市への移住時の年齢が40歳未満であり、就職、転職、就農、事業承継または起業をする人

⑤ あおもり移住起業支援事業費補助金の交付決定を受けている人

▼交付額 単身で移住＝60万円／2人以上の世帯で移住＝100万円

※ 18歳未満の子どもを帯同して移住する場合、子ども1人につき30万円を上乗せして交付。

申請書類や申請方法など詳しくは、市ホームページ（QRコード）で確認を。

■問い合わせ・申請先 商工労政課（市役所5階、☎35-1135）



ミニ・キエーロで 生ごみを減らしてみませんか

▶ミニ・キエーロ

家庭から出る燃やせるごみの約4割が生ごみです。この生ごみを減らすことがごみ減量の重要なポイントです。そこで、昨年度に引き続き、消滅型生ごみ処理器「ミニ・キエーロ」の効果をも市民の皆さんに体験してもらいながらごみ減量を進めるため、ミニ・キエーロのモニター事業参加者を募集します。

【キエーロとは？】

生ごみを電力を使わず土の力でほぼ完全に分解する減量化容器で、堆肥化せずに土の中の微生物が生ごみを分解します。土に生ごみを埋めるため、においや虫が発生しにくく、家庭で比較的簡単に取り組みます。市で作成したキエーロは、作りやすさと設置のしやすさを重視した小型版（ミニ・キエーロ）で、市販のプランターに黒土を入れ、雨水が入らないようにしています。

今回のモニター事業では、ミニ・キエーロを家庭で1カ月間使用し、その実施結果を調査票に記入・提出してもらいます。子どもでも簡単に取り組みますので、ぜひ家族で参加してください。応募をお待ちしています。

※ミニ・キエーロは、モニター実施期間（1カ月間）経過後、そのまま差し上げます。

▼対象 次の①～④を全て満たす人

① 市内在住の人（一般家庭に限る／これまでに参加した人や事業所などは除く）

② ミニ・キエーロ（幅52cm×高さ30cm×奥行き40cm程度）の設置場所を確保できる人

③ ミニ・キエーロを適正に維持管理できる人（2、3日に1回、土を掘り起こし水を加え、生ごみを埋める作業があります）

④ ミニ・キエーロを環境課（市役所2階）か町田事業所（町田字筒井）まで受け取りに来られる人（受取場所は申請時に選択）

▼募集世帯数 200世帯（1世帯に1個）

▼申し込み方法 事前に電話でモニター募集状況を確認の上、申請用紙を持参、ファクス、郵送で環境課へ提出してください。申請用紙は市ホームページに掲載しているほか、必要な人には郵送します。

▼その他 ミニ・キエーロはプランター、黒土、屋根部で構成されています。重量が約25kgあるため、車での引き取りを推奨します。

■問い合わせ・申請先 環境課資源循環係（☎036-8551、上白銀町1の1、☎35-1130、ファクス37-7271）

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

藤田記念庭園の催し

【ボランティア活動 「みどりフレンズ」】

▼とき 6月22日
(水)、午前9時30分～11時30分(悪天候時は中止)

▼内容 ハナショウブの管理

▼持ち物 動きやすく汚れてもいい服装、飲み物、手袋、タオル等

【藤田記念庭園 夜間開園】

ライトアップした幻想的な庭園を散歩してみませんか。

▼とき 6月25日(土)
午後5時～8時

▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部

▼入園料 大人=320円、子ども=100円

※会議室は有料。詳しくはお問い合わせください。

【藤田記念庭園 無料開放】

▼とき 6月26日(日)
午前9時～午後5時

▼入園料 無料

▼併催イベント

①高所作業車乗車体験(人数制限あり)

②お抹茶点て体験(体験料1,000円/和菓子付き)

③クラフト体験(レザー・ウッド・ハーバリウム/体験料400円～2,000円)

※開催時間は①=午前10時～午後4時、②・③=午前9時～午後4時。

☎藤田記念庭園(上白銀町、☎37-5525)

郷土文学館の催し

【無料開館】

▼とき 7月1日(金)～3日(日)
※7月1日は開館記念日。

▼併催イベント ミニ詩集を作ろう(オリジナル詩集作り)、うちわで“弘前(シロサギ)”(詩・一戸謙三、版画・工藤哲彦さんのシールでうちわ制作、太宰治探求(弘前南高校生徒による研究記録展示<校外初公開>)、クイズラリーなど

【北の文脈文学講座】

▼とき 7月16日(土)
午後2時～3時

▼ところ 2階ラウンジ

▼テーマ 『詩人晩年の作品』

▼講師 高橋玖未子さん(詩人)

▼定員 15人(先着順)

▼受講料 無料(ただし観覧料が必要)

▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・

住所を確認できるものの提示を。

▼申し込み方法 6月16日(木)以降に、電話か郷土文学館受付で申し込みを。

※あおり県民カレッジ単位認定講座。

☎郷土文学館(下白銀町、☎37-5505)

カードで体験「人生会議」

「人生会議」とは、もしもの時のために、あなたが希望する医療やケア、大切に思うことについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。緩和ケアの医師が開発した「もしバナゲーム」を用いて「人生会議」を体験してみませんか。

グループになった人同士で意見交換や交流もできます。家族での参加や、医療・福祉関係者・学生の参加も大歓迎です。

▼とき 6月25日(土)
午後1時30分～3時

▼ところ サンタハウス弘前公園(元大工町)

▼参加料 無料

▼定員 16人(先着順)

▼申込期限 6月24日(金)

☎サンタハウス弘前公園(☎88-7707)

弘前工芸舎企画展 「てとてとてと展」

手仕事によって作られた漆器、陶器、布、ガラスなどの工芸品を展示・販売します。

▼とき 7月1日(金)～10日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園(上白銀町)匠館2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課(☎32-8106)

弘前工業研究所 創立100周年記念展示

1922(大正11)年10月に設置された弘前工業研究所が、今年100周年を迎えます。これを記念して、研究所の歴史やこれまでの取り組みを紹介する記念展示を開催します。

▼とき 7月8日(金)～30(土)の午前9時～午後4時
※日曜日、祝日は休み。

▼ところ 弘前工業研究所(扇町1丁目)1階研修室

▼対象 青森県民

▼入場料 無料

※10人以上の団体での来場は事前に連絡を。

☎弘前工業研究所技術支援部(☎55-6740、Ekou_hirosaki@aomori-itc.or.jp)

弘前図書館の催し

【弘前ライブラリー シネマ】

子どもを中心に、みんなで楽しめる映画会です。

▼とき 7月16日(土)、午後1時30分～4時(午後1時開場)

▼上映作品 『パパはわるもの

チャンピオン』

▼定員 25人(先着順)

▼参加料 無料

▼申し込み受け付け 6月20日(月)、午前9時30分～

【夏休みおはなし会】

▼とき 7月23日(土)
午後2時～2時40分

▼語り手 おはなしボックス

▼対象 小学生=25人(幼児も可/先着順)

▼参加料 無料

▼申し込み受け付け 6月17日(金)、午前9時30分～

～共通事項～

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼申し込み方法 電話または弘前図書館カウンターへ。

☎弘前図書館(☎32-3794)

教室・講座

現代セミナーひろさき

▼とき 7月2日(土)
午後2時～3時30分

▼ところ 市民会館(下白銀町)1階大会議室

▼テーマと内容 『青森県の郷

弥生いこいの広場の工作教室 ペーパーフーメランを作ろう

▼とき 7月3日(日)、午前10時～
※材料が無くなり次第終了。

▼ところ 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山)

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要/どなたでも気軽にご参加ください。

☎弥生いこいの広場(☎96-2117)

土菓子～その歴史と風土を味わおう～』…弘前市を中心に県内各地の郷土菓子を取り上げ、お菓子の形や意匠デザインなどを通じて菓子の歴史を探ります。

▼講師 中園美穂さん(弘前大学非常勤講師)

▼対象 市民=40人(先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 6月29日(水)までに、電話またはEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。

☎中央公民館(☎33-6561、Echuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

山野草寄せ植え講習会

▼とき 7月3日(日)、午前10時～11時30分

▼ところ 弘前城植物園(下白銀町)無料休憩所

▼定員 15組(先着順/親子で1鉢作成可)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 2,500円(1鉢分の材料費含む)

▼持ち物 エプロン

☎市みどりの協会(☎33-8733)

緑の相談所

7月の
催し

【講習会】

●マツの手入れ実習

9日(土)
午後1時30分～3時30分

【訪問相談】

9日(土)
※庭木の出張診断です。電話で申し込みを。

☎緑の相談所(弘前公園内、☎33-8737、午前9時～午後5時)

市民ボランティアによる
パソコン講座

【エクセル 2019 入門講座】

▼とき 7月15日(金)・22日(金)・29日(金)、午前10時～午後3時

※3日間で1セットの講座。

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼内容 表計算ソフト(エクセル2019)を使用した基本的な操作技術の習得

※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合がありますので、ご注意ください。

▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作(ウィンドウズの基本操作)ができる市民=16人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具、USBな

どのメモリ、昼食、マスク(着用をお願いします)

▼申し込み方法 6月19日(日)以降に、電話または来館で申し込みを。

【ボランティアサポートスタッフ募集】

パソコン講座を手伝ってみませんか。パソコン(ソフト)に関する知識があれば、年齢や経験は問いません。詳しくはお問い合わせください。

☎学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800)

りんごの葉の草木染めと
こぎん刺し体験教室

りんごの葉を活用した草木染めでこぎん刺しの糸を染め、こぎん刺しコースターを作ります。

▼とき ①草木染め…7月16日(土)、午前9時30分～11時30分 / ②こぎん刺し…7月

23日(土)、午前9時30分～正午

※①・②で1セットの教室。

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 ①佐藤芳子さん(りんご工房主宰)、②須藤郁子さん(弘前こぎん研究所・青森県伝統工芸士)

▼対象 両日参加できる小学校5年生以上=10人

※小学生は保護者同伴で参加を。

▼参加料 無料

▼持ち物 ①ゴム手袋、エプロン(汚れてもいいもの) / ②染めた糸

▼申し込み方法 往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、7月3日(日・必着)までに郵送を。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます / 応募多数の場合は抽選で決定し、7月10日(日)までに抽選結果をお知ら

せします。

詳細はホームページ(QRコード)をご覧ください。



☎弘前地区環境整備センタープラザ棟(〒036-8314、町田字筒井6の2、☎36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)は休み)

令和4年度「まいぶん講座」

埋蔵文化財(遺跡や土器などの遺物)について、毎回違ったテーマの講座を複数回行います。

【第1回】

▼とき 7月17日(日)、午前10時～11時30分

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)大会議室

▼テーマ 「なぜ亀ヶ岡式土器は全国各地から見つかるのか？」

▼講師 関根達人さん(弘前大学人文社会科学部教授)

▼定員 50人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

☎6月20日(月)、午前9時以降に文化財課(☎82-1642)へ。

謡曲『羽衣』大合唱

室町時代のミュージカルとも言える世界文化遺産・能の謡曲『羽衣』の大合唱に参加してみませんか。プロの能楽師の指導で、謡(うたい)や能の魅力を体感してみてください。



▼とき 稽古(全6回)=7月17日(日)・18日(月・祝)、9月17日(土)・18日(日)、10月22日(土)・23日(日)の午後3時～4時30分(土曜日)または午後1時～2時30分(日曜日・祝日)

大合唱=11月19日(土)、午後0時30分～

▼ところ 稽古…サンライフ弘前(豊田1丁目)ほか / 大合唱…旧弘前偕行社(御幸町)

▼対象 市民(初心者大歓迎)

▼参加料 3,000円(稽古・大合唱一式)

▼講師 上野朝義さん、上野朝彦さん(両者とも観世流能楽師)ほか

▼申し込み方法 7月15日(金・必着)までに、電話、はがき、またはEメール(住所・氏名・電話番号を記入)で申し込みを。

☎弘前能楽体感座(篠崎さん、〒036-8342、笹森町35、☎37-5184、E family.shinozaky@nifty.com)

その他

ヒロロ総合行政窓口の臨時休業

システム改修作業に伴い、次の期間にヒロロ総合行政窓口を臨時休業します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼休業期間 6月25日(土)、午前8時30分～午後5時

☎ヒロロ3階総合行政窓口(駅前町、☎31-0260)

ひろさき広域出愛サポート
センター休日登録会

結婚を希望する独身男女のお見合いを支援します。会員に登録しませんか。

▼とき 6月26日(日) 正午～午後4時

※事前の申し込みは不要。

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A

☎ひろさき広域出愛サポートセ

ンター(☎35-1123(日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時))

戦没者等の遺族の皆さんへ

第11回特別弔慰金が支給されます。

▼支給対象者 戦没者などの死亡当時の遺族で、令和2年4月1日(基準日)に「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人(戦没者等の妻や父母など)がいない場合に、次の順番による先順位の遺族1人に支給します。

①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者などの子

③戦没者などの父母、孫、祖父母または兄弟姉妹

※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

④上記①～③以外の戦没者などの三親等内の親族(甥、姪など) ※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります。

▼支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

▼請求期限 令和5年3月31日

☎福祉総務課総務係(☎40-7037)

犬と散歩ができる公園 /
愛犬マナー講習会

市では「犬と散歩ができる公園」として154公園を開放しています。(令和4年3月末現在)



県動物愛護センターなどから講師を迎え、マナー向上のための講習会を開催します。

▼とき 7月3日(日)、午前10時～11時30分

※雨天時は中止の場合あり。

▼ところ 平川河川公園(小金崎地内、平川河川敷/御幸橋付近) ※詳しい場所などは市ホームページに掲載/公園内に駐車可。

▼内容 犬のしつけについての講話、リードを持った歩き方などの実技ほか

▼参加料 無料

▼申し込み方法 6月30日(木)までに、電話、ファクスまたはEメール(住所・氏名・電話番号を記入)で申し込みを。

※実技への参加を希望する人は伸縮タイプではないリード、おやつ(2～3種)、おやつポーチの持参を。

☎公園緑地課(☎33-8739、F 33-8799、E kouen@city.hirosaki.lg.jp)

人と犬が仲良く公園を利用するにはマナーが大切。愛犬と一緒にぜひ受講しませんか♥

これから犬を飼いたい人も大歓迎♪



建設リサイクル法 全国一斉パトロール

建設リサイクル法に基づく分別解体および再資源化などの適正な実施を促し、法律の実効性を確保するため、6月をパトロール強化月間とし、全国一斉パトロールを実施します。

当市でも工事現場を中心にパトロールを実施しますので、係員が解体工事現場などに立ち入る時はご協力をお願いします。

▼実施期間 6月下旬
問建築指導課 (☎ 40-7053)

合併処理浄化槽整備補助金の活用を

家庭からの生活雑排水による川や海の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を維持するため、補助制度を設け、合併処理浄化槽の普及・促進を図っています。ぜひ補助制度を活用し、生活環境の維持にご協力ください。

▼対象者 公共下水道や農業集落排水などの整備計画がない区域で、一軒家の専用住宅等に合併処理浄化槽を設置する人、または設置される住宅を購入する人（現在すでに合併処理浄化槽を設置している人を除く）

▼対象となる合併処理浄化槽 処理対象人員が10人以下で、国庫補助指針に適合するもの

▼補助限度額 5人槽＝35万2,000円、6～7人槽＝44万1,000円、8～10人槽＝58万8,000円

※実際の設置費用が補助限度額のいずれか少ない額。

▼申し込み方法 環境課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、申し込みを。

▼その他 補助金には限りがありますので、申請者全員に交付

できない場合があります。
※詳しい対象区域や補助金交付条件については、お問い合わせください。

問環境課環境保全係（市役所2階、☎ 36-0677）

下水道の処理区域が 広がります

公共下水道の処理区域が、7月1日から広がります。

▼対象 向外瀬字豊田、百沢字大平野、百沢字寺沢の各一部

新たな処理区域の皆さんには下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。

また、水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがあります。詳細はお問い合わせください。

問上下水道部営業課給排水係 (☎ 55-6895)

朝市・産直マップの利用を

市ホームページでは、市内の朝市や産地直売所の情報を掲載しています。

「弘前市朝市・産直マップ」で検索するか、QRコードからぜひご利用ください。

また、市ホームページへの掲載申請も随時受け付けています。掲載を希望する人はお問い合わせください。

問農政課農産係 (☎ 40-0504)

創業・起業座談会 & 支援制度説明会

▼とき 7月15日(金)、午後4時30分～6時30分

▼ところ 市民会館(下白銀町)

1階大会議室

※オンライン(ZOOM)参加可。

▼内容 ①専門家からのワンポイントアドバイス、②起業体験談、③創業・起業支援制度説明

▼定員 30人(先着順)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 県ホームページ(QRコード)に掲載している

申込用紙に必要事項を記入の上、ファクス、Eメールまたは電話で申し込みを。

問県商工労働部地域産業課創業支援グループ (☎ 017-734-9374、F 017-734-8107、E chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp)

ひろさき就職説明会&面接会

市内の事業所に就職を希望する人を対象とした企業説明会・面接会です。企業の採用担当者と直接面接ができるほか、仕事内容などの相談もできます。

▼とき 7月15日(金)、午後1時～4時(受け付けは午後0時30分～3時/入退場自由)

▼ところ 市民文化交流館ホール(駅前町、ヒロロ4階)

▼対象 ハローワークに就職登録している人(当日の登録も可)

▼参加企業数 15社程度

▼参加料 無料

▼持ち物 履歴書、ハローワーク受付票(ハローワークに就職登録している人)

※事前の申し込みは不要/雇用保険受給者は就職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を/参加企業は青森労働局または市ホームページで確認を/UJI ターン求職者はSkype(スカイプ)面談が可能(事前申込制)/当日は3階の託児室を利用可(事前申込制)。

問I・M・S(ヒロロく駅前町)

3階、弘前就労支援センター内、☎ 55-5608)

生産性向上支援訓練

▼とき 7月20日(水)、午前9時30分～午後4時30分
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼対象 おおむね45歳以上の在職者＝15人

▼受講料 3,300円

▼申し込み方法 7月6日(水)までにファクスで申込書を提出(申込書はホームページからダウンロード可)

問ポリテクセンター青森 (☎ 017-777-1186、F 017-777-1187、H https://www3.jeed.go.jp/aomori/poly/)

みちのく・ふるさと貢献基金 助成事業募集

みちのく・ふるさと貢献基金では、県内の地域貢献を目的に、個人、NPO法人、企業等に助成金の交付を行っています。

▼応募期間 7月1日(金)～9月30日(金)

▼応募方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、提出を。

▼助成金額 必要経費の2分の1以内で、300万円を限度

問みちのく・ふるさと貢献基金事務局 (☎ 017-774-1179、H http://www.michinoku-furusato.or.jp)

弘前鉄道をお得に利用しよう

【弘前鉄道が乗り放題！65歳から利用できるフリーパス】

弘前鉄道では、65歳以上の人を対象に、弘南線または大鰐線の全区間が乗り放題となるフリーパスを販売中です。ぜひお

買い求めください。

▼フリーパス内容 シルバーパス…1カ月乗り放題5,000円、ゴールドパス…3カ月乗り放題1万5,000円

【弘南線でも本格実施！弘南線・大鰐線サイクルトレイン】

電車内に自転車1台を無料で持ち込みできる「サイクルトレイン」を11月30日まで実施中です。駅からの移動に自転車を利用すれば、沿線のさまざまなスポットへの移動が楽になります。鉄道でのお出かけ・サイクリングにぜひご利用を。

【沿線無料駐車場・指定駐車場3時間無料サービスの本格実施】

弘南鉄道では、「弘南線・大鰐線沿線の無料駐車場」の設定を11月30日まで期間延長しているほか、「指定駐車場3時間無料サービス」も本格実施中です。ぜひご利用ください。

詳細は弘南鉄道ホームページ(https://konantetsudo.jp)をご覧ください。

問弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部事務局(地域交通課内、☎ 35-1124)

県民駅伝選手選考会

9月4日に青森市で開催される県民駅伝競走大会に向けて、弘前市の代表選手選考会を行います。詳細はホームページで確認を。

▼対象と日程 ①小・中学生男女、一般女子…6月18日(土)、②一般高校男女…7月16日(土)(①・②共に午後3時から受け付け)

▼ところ 弘前公園レクリエーション広場

問弘前市陸上競技協会(藤田さん、☎ 090-7523-0097(午後5時以降)、H http://www.hirosakiriku.sakura.ne.jp)

休日在宅当番

内科		
診療時間…午前9時～正午		
7/3	五日市内科医院(植田町)	☎ 35-4666
10	さがらクリニック(桔梗野1)	☎ 37-2070
17	沢田内科医院(茂森新町1)	☎ 37-7755
24	弘前温泉養生医院(真土)	☎ 82-3377
31	弘前温泉養生医院(真土)	☎ 82-3377

耳鼻いんこう科・眼科		
診療時間…午前10時～午後4時		
7/10	いくこ耳鼻科クリニック(南瓦ヶ町)	☎ 33-6373
24	加藤眼科クリニック(田町5)	☎ 31-3711

歯科		
診療時間…午前9時～正午(※)		
7/3	松野歯科医院(上瓦ヶ町)	☎ 37-8148
10	関歯科医院(和泉1)	☎ 26-2789
17	浜の町歯科クリニック(浜の町東3)	☎ 37-3566
18	毛内歯科医院(田園4)	☎ 29-2332
24	梅原歯科医院(土手町)	☎ 32-7330
31	清歯科医院(青山5)	☎ 37-8020

(※)…4月から受付時間が変更になりました。

◎予定が変更となる場合がありますので、受診の際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

◎上記のほか、市急患診療所(野田2丁目、☎ 34-1131)で、内科・外科・小児科の診療を行っています。

休日…午前10時～午後4時
夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。

◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は、医療機関紹介電話(☎ 32-3999)へお電話ください。

各種スポーツ・体操教室など



教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①かけっこ教室	7月6日～22日の毎週水・金曜日、午後4時30分～6時	弘前B & G 海洋センター (八幡町1丁目)	走る・跳ぶ等の全身運動、音楽に合わせたジャンプトレーニング等	市内の小学生 = 30人程度	無料	6月27日(月・必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎38-3200)へ。(※1)、(※2)、(※3)
②やってみよう!親子でショートテニス教室	7月9日(土) 午前9時～正午	岩木山総合公園(百沢字裾野)体育館	スポンジボールを使った親子テニス教室	幼児～小学生とその保護者=20組(先着順)	無料(ラケットの貸し出し可)	事前に岩木山総合公園(☎83-2311)へ。(※2)
③ After SUP (★)	7月2日(土)・9日(土)・13日(水)・23日(土)・27日(水)、水曜日…午後6時30分～8時、土曜日…午後6時～7時30分	城北ファミリープール(八幡町1丁目)	SUPの基本技術と楽しみ方	小学校3年生以上=各回8人	1人1回1,000円(器材、ライフジャケット、傷害保険料を含む)	弘前B & G 海洋センター(☎33-4545)(※4) ※QRコードから申し込みできます。
④障がいのある小学生のB & G水に親しむ体験会	7月10日(日)、午前10時30分～正午	岩木B & G 海洋センター(兼平字猿沢)	カヌー・SUP(★)・水上遊具体験、ライフジャケットを着用した浮遊体験、津軽富士見湖遊覧体験	身体または精神に障がいがある小学生=10人程度(指導員の指示がある程度理解できる人)	無料	弘前B & G 海洋センター(☎33-4545)(※5)
	7月24日(日) 午後1時～3時	津軽富士見湖(鶴田町)				
⑤カヌー & SUP (★) ツーリング in 津軽富士見湖	7月18日(月・祝)、午前9時30分～正午	津軽富士見湖	①カヌーまたは②SUPでのツーリング(希望者は遊覧体験も可/弁当・温泉入浴券付き)	①小学生以上(初心者=5人、経験者=15人)、②一般(初心者・経験者可)=5人	初心者=3,500円、経験者=3,000円(器材・弁当・入浴の代金含む) ※ペアでの参加は1人500円引き。	弘前B & G 海洋センター(☎33-4545)(※6) ※QRコードから申し込みできます。
⑥健康サポート教室～太極拳～	7月14日(木)・28日(木)、午前10時30分～11時30分	温水プール石川(小島崎字村元)研修室	鹿内武次さん(弘前市武術太極拳連盟)による太極拳の体験教室	両日参加できる65歳以上の市民=12人(先着順)	無料	6月20日(月)以降に、温水プール石川(☎49-7081、午前9時～午後5時)へ。(※2)
⑦ソフトバレーボール体験教室	7月12日～9月13日の毎週火曜日(7月19日を除く)、午後1時30分～3時	金属町体育センター一体育室	ソフトバレーボールの基本やゲーム	市民=15人	無料	6月30日(木・必着)までに金属町体育センター(〒036-8245、金属町1の9、☎87-2482)へ。(※1)、(※2)
⑧ゆったり体力UPストレッチ教室	7月20日～9月14日の毎週水曜日、午後1時30分～2時30分	市民体育館(五十石町)フィットネスルーム	ストレッチ体操と簡単な筋トレ、脳トレの紹介	市民=12人	無料	
⑨～認知症を予防しよう!～☆楽しく健康教室☆	7月21日～9月15日の毎週木曜日(8月11日を除く)、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター一集会室	軽いリズム体操や脳トレ等	市民=12人	無料	

★SUP(サップ/スタンドアップパドルボード)…ボードの上で立ってパドルを漕ぎ、海や川の水面を移動するスポーツ

(※1)…往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。/ (※2)…室内用シューズの持参を。/ (※3)…なわとびの持参を。/ (※4)…ウォーターシューズ(裸足でも可)、着替え、タオルの持参を。/ (※5)…水着または濡れてもいい服装で参加を。/ (※6)…風呂道具、着替えの持参を。

共通事項…飲み物、タオルなどを持参し、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入してください。詳しくは各施設に確認を。

津軽のイベント満載!

津軽広域連合だより

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



令和4年度全国カヌー大会

西目屋村

西目屋村の名坪平にある目屋溪谷岩木川カヌー競技場で、国内最高峰のカヌー大会「2022 カヌーワールドウォータージャパンカップ第3戦・カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第3戦」が開催されます。全国各地から集まった選手たちが、激流に挑み熱戦を繰り広げます。



▼とき 6月25日(土)・26日(日)
▼ところ 目屋溪谷岩木川カヌー競技場

■問い合わせ先 西目屋村カヌー大会実行委員会(西目屋村教育委員会、☎85-2858)

平川市 蓮の花まつり

平川市

猿賀神社境内にある鏡ヶ池では、7月中旬～8月下旬にかけて、淡いピンクの蓮の花を楽しめます。池一面に広がる蓮の花と真っ赤な社が織りなす絶景が見られるほか、期間中はたくさんイベントや出店も予定しています。この機会に、夏の猿賀神社を堪能しませんか。



▼とき 7月23日(土)～8月28日(日)の午前9時～午後5時

▼ところ 猿賀公園内

■問い合わせ先 平川市観光協会(☎40-2231)

市町村イベントカレンダー

とき	イベント名	内容	問い合わせ先
6月	～7月31日	板柳町ふるさとセンター農業収穫体験	カラフルなミニトマト収穫体験は1人200円。利用可能日や時間はお問い合わせください。板柳町ふるさとセンター(☎72-1500)
6月	26日	ふじワングランプリmini2022	藤崎町の特産品を使ったグルメ商品を考案・販売する食の祭典です。藤崎町経営戦略課(☎88-8258)
7月	上旬(予定)	横町納涼夜店まつり	七夕の時期、中心商店街にある横町通りにたくさん短冊や出店が立ち並びます。黒石商店街協同組合(☎53-6030)
	中旬～8月上旬	2022大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあ、親子映画、大鰐小学校によるマーチングバンドなど、イベント盛りだくさんです。同実行委員会事務局(☎55-6561)
	下旬	どろリンピック	夏休みの思い出に、親子、友人同士で泥まみれになって楽しみませんか? 田舎館村総合案内所「遊稲の館」(☎58-4689)
	25日	丑湯まつり 温湯地区(黒石市)	丑の御神体を乗せた神輿を子どもたちが引きます。450年以上の歴史がある温湯温泉ならではの伝統行事です。丑湯まつり事務局(☎54-8365)
8月	30日～8月5日	黒石ねぶた祭り	県内有数の運行台数を誇り、合同運行では50台以上のねぶたが出陣します。黒石青年会議所(☎52-3369)
	2日・3日	平川ねぶたまつり2022	約30台の大きささまざまなねぶたに加え、高さ12mの世界一の扇ねぶたが出陣します。平川ねぶたまつり実行委員会(☎44-3055)
8月	4日	第45回田舎館村ねぶた合同運行	各地区の子どもからお年寄りまで参加し、村内外からねぶたが集結します。田舎館村中央公民館(☎58-2250)

※新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更される場合がありますので、開催状況については各問い合わせ先にご確認ください。また、イベントへお出かけの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

今年のメインテーマ

子どもの頃から身につけよう
健康習慣



第35回 市民の健康まつり

▼とき 7月3日(日) 午前10時～午後4時

市内で健康づくりに取り組む団体などの表彰のほか、特別講演会、市内小学生による健康をテーマにしたポスター・川柳・俳句の表彰、協力団体によるパネル展示、クイズラリー、特設コーナーなど、盛りだくさんの内容で開催します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール、3階ヒロロスクエア

※ヒロロ駐車場、弘前駅中央口駐車場、弘前駅城東口駐車場は、市民文化交流館受付(ヒロロ3階)で駐車券を提示すると3時間まで無料となります。※混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

▼入場料 無料

■問い合わせ先 健康増進課(☎37-3750)

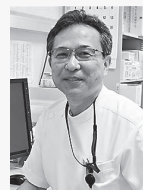
特別講演会

▼とき 7月3日(日)、午後1時～2時
(受け付けは正午～午後0時30分)

▼ところ 市民文化交流館ホール(ヒロロ4階)

▼テーマ 「生活習慣病は成人病にあらず～小児期・出生前からの予防も大切～」

▼講師 高橋徹さん(弘前大学大学院保健学研究科看護学領域教授)



▼定員 50人(当日受付順)

▼入場料 無料

■問い合わせ先 弘前市医師会事務局
(☎32-2371)

市民文化交流館ホールでのイベント

イベント	内容	開催時間
ポスター・川柳・俳句入賞者表彰式	健康をテーマとした市内小学生によるポスター、川柳・俳句の入賞者を表彰	午前10時30分～11時30分
「弘前市健康づくり表彰」表彰式	健康づくり活動に自主的かつ積極的に取り組む市民、企業、市民団体等を表彰	午後0時30分～1時
健康な歯パネル展示	歯科口腔の健康に関するパネル展示	午前11時30分～午後2時

ヒロロスクエアでのイベント ※7月8日(金)まで開催。

イベント	内容	開催時間
児童作品展示	健康をテーマにした市内小学生によるポスター、川柳・俳句の応募作品の中から入賞作品を展示	午前8時30分～午後9時(8日は正午まで)
健康づくりパネル展示(クイズラリーコーナーの一部)	弘前市食生活改善推進委員会のほか、医療関係団体などによる健康づくりの知識を楽しく学べるパネルの展示	午前9時～午後6時(8日は正午まで)
「親子で身長計を作ろう」コーナー	親子で楽しく数字や絵を貼って、自分だけの身長計作りを体験	午前10時～午後4時 ※7月3日のみ開催。
	※事前の申し込みが必要/1時間ごとに1回5組まで。 ■問い合わせ・申込先 駅前こどもの広場(☎35-0156)	
「健康」に関する本コーナー	こども絵本の森での『健康』に関する本の紹介	午前10時～午後6時(8日は正午まで)
クイズラリー	健康に関する11の展示コーナーをめぐる健康クイズ。健康広場窓口で、先着500人に参加賞をプレゼント。	午前9時～午後6時(8日は正午まで)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、例年実施していた協力団体による検査・測定・相談等のコーナーはありません。来場の際は事前の検温やマスクの着用などにご協力をお願いします。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容変更または中止となる場合があります。

